

令和5年3月23日

新1年生の保護者様

大阪教育委員会
大阪市立福島小学校
校長 八木 宣行

入学式及び新学期以降の学校におけるマスク着用の見直し等について

平素から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策については、これまでも感染拡大防止に取り組んでおりますが、入学式及び新学期以降の学校におけるマスク着用の見直し等について、次のとおり教育委員会より通知がありました。学校といたしましては、引き続き、検温の実施や手洗いの徹底、効果的な換気など基本的な感染対策を行いながら、教育活動を実施してまいります。

つきましては、保護者の皆様におかれましても、よろしくご理解ご協力をお願い申し上げます。

【教育委員会からの通知の内容】

- ・ 令和5年4月1日以降、児童及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とすること。
- ・ 入学式についても、児童・保護者・来賓にマスクの着用は求めないことを基本とすること。また、座席間に触れ合わない程度の距離を確保した上で、感染対策上での来賓や保護者等の参加人数の制限は必要ないこと。
- ・ 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにすること。児童の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見がないよう適切に指導を行うこと。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が、本年5月8日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に位置づけられる予定であることに伴い、今後、マスク着用以外の感染症対策についても見直しが行われる予定であること。